

社会保険庁の年金記録漏れ問題が世間を騒がせていますが、高齢者らの不安につけ込むように、新金の振り込み詐欺が広まりつつあります。

犯人はまず、

社会保険庁の職員を名乗って

「年金の支給漏れがあるので支払いたい」「還付金がある」などと偽りの電話をかけて来ます。さらに「支払い手続きに必要なので…」などと口実をつけてATM（現金

年金振り込み詐欺！

自動預け払い機）を操作させ、金を振り込ませる手口です。

京都市内では5月下旬から6月上旬にかけて4件計約470万円の被害が出ました。茨城県内では

6月上旬に不審な電話が相次ぎ、1日に

20件近くの相談が寄せられました。このほか群馬県でも被害が報告されています。さらに増える恐れもあり、ご注意ください。

防犯一口メモ